

保護者様

名古屋市立鳴子台中学校長
石原 正 教

生徒や保護者から信頼される学校に向けて

長期休業を終え、今日から生徒たちは元気に登校して来ました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、先日ご協力いただきましたアンケートの結果がまとまりましたのでお知らせいたします。本校でもこの結果をもとに、今後も鳴子台中学校の教育を充実させるべく努力して参りたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年度 学校評価 保護者 アンケートまとめ

番号	質問内容	□思う □やや思う □あまり思わない □思わない
ア	お子さんは、身だしなみ(服装・頭髪等)を整えて生活していると思いますか。	66 27 6 1
イ	教師は、悪いこと、正しいことをきちんと指導していると思いますか。	41 53 6 0
ウ	学校生活の中で生徒の意見が取り入れられていると思いますか。	23 62 16 0
エ	教師は、それぞれの生徒に応じた指導をしていると思いますか。	27 57 16 0
オ	お子さんは、落ち着いた雰囲気の中で授業を受けていると思いますか。	33 56 10 1
カ	お子さんは、提出物を含めて忘れ物をしていないと思いますか。	39 45 13 4
キ	教師は、分かりやすい授業を工夫していると思いますか。	22 61 15 1
ク	お子さんは、宿題をきちんとしていると思いますか。	49 39 10 2
ケ	お子さんは、宿題以外にも家庭で学習する習慣が付いていると思いますか。	20 38 30 13
コ	お子さんが活躍できる機会を十分設けていると思いますか。	21 58 20 1

サ	学校では、仲間を大切にする心の教育が行われていると思いますか。	26	58	15	1
シ	学校は、お子さんの相談に適切に応じていると思いますか。	24	60	14	1
ス	学校はいじめなどの指導をきちんと行っていると思いますか。	23	59	15	3
セ	各学年で取り組んでいる進路指導の内容について理解していますか。	15	44	34	8
ソ	学年通信等は、お子さんの学校での様子が分かるものになっていると思いますか。	28	55	16	1
タ	総合学習等で地域の方とふれあうことは子どものプラスになると思いますか。	57	38	4	0
チ	あなたは、学級懇談会や学校行事などには積極的に参加していると思いますか。	24	39	26	10
ツ	あなたは、鳴子台中学校の努力点(学校グランドデザイン)を知っていますか。	32	51	13	4

平成29年度 学校評価 生徒 アンケートまとめ

番号	質問内容	□思う □やや思う □あまり思わない □思わない			
ア	あなたは、学校生活の中で身だしなみ(服装・髪型など)を整えていますか。	75	23	2	0
イ	先生は、悪いこと、正しいことをきちんと指導してくれていると思いますか。	62	31	6	1
ウ	あなたは、学校生活の中で生徒の意見が取り入れられていると思いますか。	36	44	14	5
エ	先生は、それぞれの生徒に応じた指導をしていると思いますか。	47	43	8	2
オ	先生は、チャイムが鳴る前までに教室に来ていると思いますか。	24	58	15	3
カ	あなたは、忘れ物が少なくなっていると思いますか。	55	33	8	3
キ	先生は、分かりやすい授業を工夫していると思いますか。	52	40	6	2
ク	あなたは、各教科で予習・復習をしていますか。	23	41	27	9
ケ	あなたは、家庭学習の習慣が付いていると思いますか。	20	35	34	12

コ	あなたは、生徒会活動に参加し、学校生活をよいものにしていますか。	32	33	24	11
サ	あなたは、学校で仲間を大切にする教育が行われていると思いますか。	50	39	8	3
シ	あなたは、教育相談などで先生に十分に話を聞いてもらっていると思いますか。	55	34	8	3
ス	あなたは、いじめを早期に発見してもらっていると思いますか。	35	36	18	11
セ	あなたは、各学年で取り組んでいる進路指導の内容について理解していますか。	36	42	17	5
ソ	あなたは、学校から出される学年通信などを読んでいますか。	38	35	20	7
タ	あなたは、ボランティア活動などで接する人たちによるお話などが、役に立っていると思いますか。	35	43	17	6
チ	あなたは、今後、機会があれば地域の行事やボランティア活動に参加したいと思いますか。	30	36	24	9
ツ	あなたは、鳴子台中学校の努力点(学校ランドデザイン)を知っていますか。	45	25	17	13

○ 保護者アンケートでは、すべての項目で変化は5%を下回っており、昨年度と大きく変わらない結果でした。その中で「思う」「やや思う」と回答された方が少なかったのは項目ケ、セ、チでした。

項目ケについて、学校は生徒が「学習目標が持てる」「学習方法が分かる」支援をしたり、家庭では「最初は保護者の方が子どもと一緒に学習をする」など、寄り添った支援をすることで習慣化が進むのではないかと考えます。

項目セについて、学年通信や進路通信などを通じて今まで以上に詳しく伝わるよう努めていきたいと思えます。また、生徒アンケートでは約78%の生徒が進路指導についておおよそ理解しているようなので、お子様を通じて保護者の方にも伝わるよう指導をしていきたいと思えます。

項目チについて、これまでもお忙しい中ご参加をいただき、ありがとうございます。今後ご都合のつく範囲でご参加いただき、お子様の活躍する姿をご覧いただければと思えます。

○ 生徒アンケートでは、昨年度と比べて項目エ、キ、セで「思う」「やや思う」と回答した生徒の割合が5～6%上昇しました。今後も職員一同100%に近づくように努めていきたいと思えます。

一方、項目チ、ツでは「思う」「やや思う」と回答した生徒の割合が6～10%減少しました。項目チについて、活動の意義や効果を道徳の授業等を通じて生徒がより理解できるように努めていきたいと思えます。項目ツについて、本校での教育活動の基本となることですので、様々な場面を通じて周知できるようにしていきたいと思えます。

最後になりましたが、保護者の方々にはお忙しい中、学校評価アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。アンケート結果を真摯に受け止め、皆様に信頼していただける学校づくりに継続して取り組んでまいりますので、今後ご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。